

青人草

# 草取此炉

## 天地之詞

天地之詞  
天地え詞  
天地絵詞

## 絵詞（えことば）

絵詞＝一二口・絵二三・、口  
＝二二ワ・絵六・、二三  
＝一二話・絵六・、こへ  
＝一二話・絵六の聲

## 天地絵詞

あめつち  
ほしそら  
やまかわ  
みねたに

雲霧

室苔

人犬

上末

由王さる  
遠不世与

江乃。於  
奈禮居天＝一二話

しかし 和王の計一二話もある  
ノレノシ  
鶴ばみ  
大日のらい

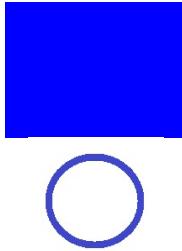
## 一二話・絵六の聲

一二話＝奈禮居天  
絵六の聲

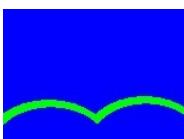
大日のらい



清く  
明るく



とことん



豊

十井の色葉字  
青人草

郵番  
住所  
磐田市見付二七八六  
○五三八一三三一〇二七三  
○五三八一三一五〇〇三  
logosアmvbドbiglobeドneスjp  
岩田修良  
アリ@ ドレスドット  
カナ  
FX  
電話  
編者  
アリ@ ドレスドット

つるばみ  
四三八一〇〇八六  
磐田市見付二七八六  
○五三八一三三一〇二七三  
○五三八一三一五〇〇三  
logosアmvbドbiglobeドneスjp  
岩田修良  
アリ@ ドレスドット

つるばみ  
四三八一〇〇八六  
磐田市見付二七八六  
○五三八一三三一〇二七三  
○五三八一三一五〇〇三  
logosアmvbドbiglobeドneスjp  
岩田修良  
アリ@ ドレスドット

いやいや

そこには  
青鬼が  
ありますよ

## 一二話・絵六の聲

一二話 || 和王の一二話

ノしノし

四

鶴ばみ

三

大日のらい

五

計二

こへ || 聲

のの || ノしノし  
へし || 鶴ばみ  
へ  
じ || 大日のらい

じ || 大じ  
じ || 大々し  
|| 大一小四  
|| 大日ノしロ  
|| 大日ノ二ワ  
|| 大日ノラ一和  
|| 大日のらい

へのへのもへじ

ののもへ・へへ・じ  
のの萌へ・へへ・大じ



のの萌へ・山山・ナじし

ナじし  
← ←

## ナジし

ナジし॥ナジ・三一

॥ナジ・十二

あめつち  
ほしそら  
やまかわ  
みねたに  
雲霧

室苔  
人犬  
上末  
由王さる  
遠不世与  
江乃。於  
奈禮居天

十二  
十一  
十二

ナジ・十二॥奈示・十二

## 奈示・十二

奈示॥十二（話）と推測すると…

大॥ノシニ

॥ノシノシ

示॥一、ハ二

॥シ・蝮二

॥鶴・はみ、

॥鶴ばみ

示॥二、一、ハ

॥ナ・シ、

॥奈・示

॥大・小・ノラー、

॥大・ノライ



## ところが…

示॥ハ一、二

॥ワシ、

॥和じ

॥和字

よって

奈示・十二॥ノシノシ

鶴ばみ

大日のらい

## 一二話・絵六の聲

一二話॥ノシノシ

鶴ばみ

大日のらい

絵六

॥絵二ノシ

絵一  
ノシノシ

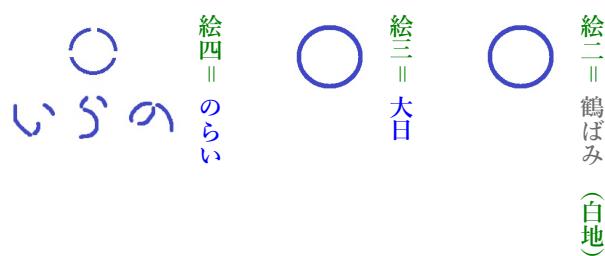
「ノシ」上がる詠み



絵一

ノシノシ

## 絵二の四



絵一 || ノしづ

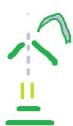


## 和が国 の 自然観

## 万物の祖

「大し」とは：

## 万物の祖



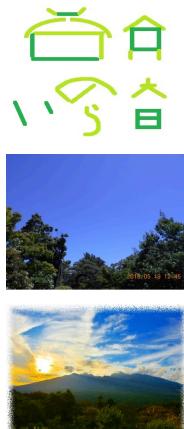
高天が原 ↑ 青空 ↑ 太陽



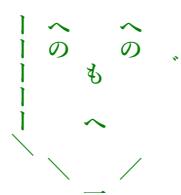
高天が原 ↑ 青空 ↑ 太陽



大日が原 ↑ 鶴ばみ ↑ ノしづ



へ・ものへ・し  
二・三・物・の二・大・し  
ハ・ジ・物・のソ・大・し  
バ・ン・物・の祖・大・し  
万・物・の祖・大・し



大し || 王  
ノ・二・三  
二・三の二・十二  
二・十・八の二・十二  
二・東・和の二・十二

大し || 王  
ノ・二・三  
二・三の二・十二  
二・十・八の二・十二  
二・東・和の二・十二

大し  
・二・三  
・十・二  
・二・三

二・三の二・十二  
二・十・八の二・十二  
二・東・和の二・十二

み  
み  
大日のらい：五  
計十二

鶴ば



## 太陽の音色



ノレノレ

雲霧  
雲割り  
雲雨  
天  
天  
ノレノレ  
ノレノレ



鶴ばみ

ノレノレ  
白くなる  
黄色くなる  
白くなる  
鶴ばみ

## 青空の音色

室一ヲゾラ

アヲゾラ

青空

苔しロ十十  
シロ二三二、

白くナル

白くなる

黄色くなる  
白くなる  
鶴ばみ

## 天・地・之



天  
太陽

ノレノレ

地  
太陽の大地  
青空

鶴ばみ

之  
ヘノ二

シの二  
(縦直し)

二二の二

十六の二

東和の二

東和の一  
東和の二  
大日のらい

## 詞

詞  
ロ二三・、一二ロ

ワ三・、三二二

和王・、三十二

ノレノレ

鶴ばみ

大日のらい

## 天地之詞



高天が原 ↑ 青空

↑ 太陽



大日のらい ↑ 鶴ばみ

↑ ノしノし



高天が原

↑ 青空

↑ 太陽

和風 「天地之詞」とは言ひ難いが  
そこは我慢していただきたい

## 仮説建立

やうやく 「仮説建立」 に辿り着いた

何度も何度も挑戦したが

納得の行く仮説には到達できなかつた

私も 平素の用語で  
解読する道を探したが  
どうしても 上手く話が進まない  
そこで 「大日のらい」 に戻る  
この繰り返しであった

## 天地之詞

あめつち

ほしそら

やまかわ

みねたに

雲霧

室苔

上末

人犬

由王さる

遠不世与

江乃。於

奈禮居天

⑦ ⑧

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

## 人犬・①

は

た江

わ

か伊

ま

は

な於

一

あ阿

一

や

人

二

犬

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

き

二

ラ

二

人

二

犬

二

は

二

## 人犬・①



ノしノし ノしノし (上塾 下家)

犬 || 二六 、 大  
|| 庭 、 王  
構 || 日ハ 、 王木

人 || 曰詞  
|| お日さまの詞

|| ノしノし  
|| その化身  
|| 庭の構・ノしノし

## 上末

上 || ト一  
門一

|| あめつち  
|| 天地

|| 隣 、 の鶴

青空

鶴 || 鶴羽實  
|| つるはみ (和名)

末 || 隣の桺

由王 || 十ロ一二十  
|| 十ワノ二和

|| 東和の二話

ノしノし 鶴ばみ 東和の一話

大日のらい 東和の二話

色葉一 || 大日 || 庭の構の葉  
色葉二 || のらい || 隣の桺の葉

## 由王・③

由王 || 一ロ十・二十

|| いろハ・二六

|| 色 葉・二葉・①

末 || 二十 、 ノし

|| 二三二ノ鶴

|| トナリの鶴

|| 隣 、 の鶴

|| 鶴ばみ

鶴 || 鶴羽實

|| つるはみ (和名)

末 || 隣の桺

由王 || 十ロ一二十  
|| 十ワノ二和

|| 東和の二話

ノしノし 鶴ばみ 東和の一話

大日のらい 東和の二話

色葉一 || 大日 || 庭の構の葉  
色葉二 || のらい || 隣の桺の葉

## 詞 || 木と葉 (塾)



のらい

大日

鶴ばみ

ノしノし



## 遠不世与…⑤

遠=十一之イロハ

|| 十井の色葉

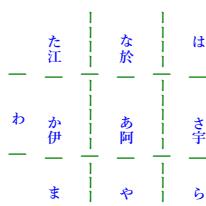


## 遠不世与…⑤

ネット世界は

土色イロハ

十井文字を使用



## 江乃。於…⑥

江乃=エシノこへ

|| 絵四の聲

江乃=エシノこへ

ノしノし

鶴ばみ

大日

のらい

○於=ハフロ二ノ二

|| ワブロクの二

|| 和ブログの二

その文字は  
「和ブログ」と「和たぐ」で  
「色葉」文字として使はれてある

## 和ブログの「二」

絵四の二

ノしノし || 和ブログの文字

ノしノし || 和ブログの文字

鶴ばみ || 白地

ご挨拶

縦書きXMLを書きたい

そんな願望は三十年も前

『メモ帳で書けるHTM』

「こんな書物を見ながら書き始めた時に生まれた  
以後、その思ひは変わることがなかった

……それからおおよそ三十年……

口 方ハミ  
ノニ口ハフ

ノニノヘ

世与=世かイ

|| 世界

奈  
… (7)

二ハ一・二ハ

十ハノ・二話  
東和の・二話 || 大日

のらい

合  
七  
七  
七  
七

ト  
ト  
ト  
ト  
ト

「どちたく」ト「じ」  
「閉ぢたぐ」と「字」

大  
日

「閉ぢたぐ」

HT  
MLの閉ぢタグ  
△html△

和たぐの閉ぢたぐ

△ロ▽

閉ぢたぐの部品

△△△

ロ△ロ

閉ぢたぐの合字

△△ロ△

二ハロ一

大  
日

「字」

のらい || いろはし

|| 色  
葉じ

|| 色  
葉字

|| 緑の字

ご覧の通り

和たぐ新聞の文字は「のらい」

すなはち「色葉」字

いら  
いろ  
い

禮居天  
… (8)

示 || ハ二一、

|| 寝つト

|| ネット

豊 || ニロ  
ロ デ

|| 十二三三ニデ

|| 和フンか  
で

|| 和文化で

居天 || コノロ十・二二ハ

|| コノヨハ・ヘーワ

|| この世は平和

由  
豆

十  
万  
サ  
ギ

ニ  
下  
レ

## 平和の始まり

ネット和文化で

# この世は平和

## 東和の家から生まれてゐる

ネット和文化

た	な	は
江	於	
—	—	—
わ	あ	さ
か	同	宇
伊	—	—
—	—	—
ま	や	ら

あ॥あ+阿+は  
め॥ま+江+は  
つ॥た+宇+は  
ち॥た+伊+は

詞 二口 三口 一  
十二三二 一三ワ 一  
十井 ノ三和 ハ  
十井の三和字

詞

詞二二二口二一、口

詞

紺地 || ノレノレ  
白地 || 鶴ばみ



# 奈

奈 || 示 大

|| 二 ハ 、 一 大

|| 十 ハ 、 一 二 六

|| 東 和 、 三 話

ノレノシ鶴ばみ (二話)

大 目 の ら い (二話)

二 話

一 話



たたハシ大

# 禮居天

示 || 二 小

|| こ シ

|| 腰

居 || コノ十口

|| ヲ 二コ一

|| 温 高

豊 || 二シノロ曲

|| こしの炉曲

|| 腰 の 炉 曲

天 || 一 大

|| 偉 大 (タタハシマサル)

# へのへのもへじ

へ || し (縦直し)

|| 、

|| も

|| へ

|| 、

|| 、

|| 、

|| 、

ののもへ・し・し・じ

のの萌へ・二三三二・じ大

のの萌へ・腰 炉 ・偉 大

のの萌へ・腰 炉 ・偉 大

のの萌へ・腰 炉 ・偉 大

のの萌へ・腰 炉 ・偉 大



腰炉 || こし炉

# 平和

平和 || 禾・二一しノロ

|| イ 大・コ・しの炉

|| 偉 大・腰 の 炉



偉 大 (タタハシマサル)

禾 イ 大

## 医王

ノ||し (左右反転)

医王||コノ十二・天

||こし十・一大

||腰・三三三・偉大

||腰・口・こへ・偉大

腰炉

偉大 (タタハシマサル)



## 金

金||十二・ノ・し人

||十・の・二三人

||二二三三・の・イ大ハ

||こしロ・の・偉大

||腰・炉・の・偉大

腰炉

偉大 (タタハシマサル)



## 癌

癌||口・口口・ハ・サム一

||二二口二三・、・寒い

||こしロか・、・寒い

||腰・炉が・寒い

サム

癌||腰炉が冷えてゐる

癌||口・ヲロ・・口・・二山  
||二二ヲコ一・二二・イ大  
||こし温高・こへ・偉大  
||腰・温高・聲・偉大

癌山

ヨイコト

## 癌治療

『無名抄』鴨長明著に倣ふ

喜撰||きせん||きせ

新羅||しんら||しら

温高||ヲンコ一||ヲコ一

## 『もへじ』の応答

## 密教の第一教祖・大日のらい

そこで 仕方なく諦めた  
乗り越えられない

さうしたら

『もへじ』殿に 気持が届いたか？

## 偉大な和王に辿り着いた

有難いことだと  
つくづく思つた



## 偉大（タタハシマサル）

詳しく  
ご紹介して置きたい

# 『心』はどこに？

万物の祖と仮定した  
東和の家は かう語る

コシノロ 二二〇  
腰の炉心

腰炉 二 こし炉



腰炉

心は『ここ炉』

心 = ここ 炉 = こしノ炉  
腰 = の 炉

二二  
炉

腰炉



## 偉大（たたはしまさる）

へのへのもへじ

へし  
(縦直し)

の  
の  
も

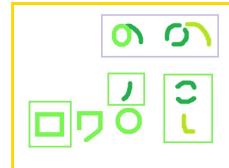
ののもへ・し・し・じ  
のの萌へ・三三三三・じ大  
のの萌へ・十八二三・い大  
のの萌へ・東和ノ三・偉大



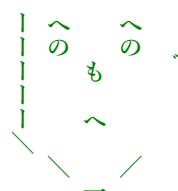
## 偉大（たたはしまさる）

## 『のの萌へ』とは…

ののもへ  
のの萌へ  
こしノロ萌へ  
腰の炉萌へ



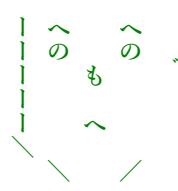
へのへのもへじ



万物の祖

万物の祖||東和の二・十二

||ノレノシ鶴ばみ・大日のらい

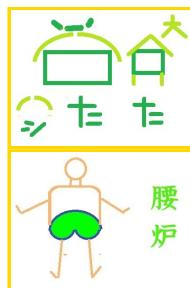


万物の祖



のの萌へ・東和ノ三・偉大  
腰の炉萌へ・東和の三・偉大

へ・へものへ・し  
二・二物の二・大し  
ハ・ジ物のソ・大し  
バ・ン物の祖・大し  
万・物の祖・大し



『腰の炉』が萌へると

スイッチ・オンとなり

東和の家の三音の『偉大』が

喚起される

こんな絡繰り（からくり）か？

大し||し ノ二・三  
||二二の二・十二  
||十八の二・十二  
||東和の二・十二

万物の祖・大し  
万・物の祖・大し  
ハ・ジ物のソ・大し  
バ・ン物の祖・大し  
二・二物の二・大し  
へ・へものへ・し

④十井の色葉字

⑤絵詞

②木と葉・東和の家

③炉草

①天地創造

ここで『腰の炉』が萌へると

スイッチ・オンとなつて

偉大な『東和の三音』が鳴り響く

## 万物の祖

へ  
の  
も  
へ  
じ

鬼=しこ (和名)  
鬼退治=『も』斬る  
も

ののもへ  
ののさマ

ののさま

も  
さ  
マ

ののさま  
ほっこり

偉大

ヒント  
腰炉  
天地之詞  
天地絵詞  
天地え詞

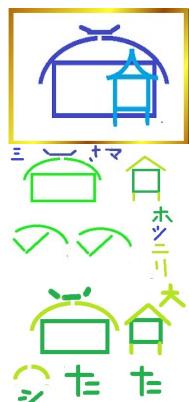


偉大 (たたはしまさる)

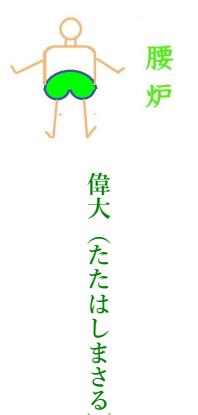
へ  
の  
も  
へ  
し  
二  
三  
物  
の  
二  
・  
大  
し  
ハ  
ジ  
物  
の  
ソ  
・  
大  
し  
バ  
ン  
物  
の  
祖  
・  
大  
し  
万  
物  
の  
祖  
・  
大  
し  
大  
し=し  
ノ二・三  
二  
三  
の  
二  
・  
十  
話  
東和の二・十話  
偉大

へ  
の  
も  
へ  
じ  
の  
も  
へ  
の  
の  
さ  
マ  
の  
の  
さ  
マ  
も  
さ  
マ  
の  
の  
さ  
マ  
ほ  
っこ  
り  
偉  
大  
二  
三  
三  
二  
十  
ハ  
こ  
り  
ホ  
こ  
り  
ほ  
っこ  
り  
偉  
大  
二  
三  
の  
二  
・  
十  
話  
東和の二・十話  
偉大

## 東和の二・十話



## 天地之詞



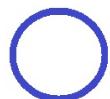
『大日のらい』を乗り越えた  
令和七年九月十五日 (十一月四日)

## 天地絵詞

ののさま

ほっこり

マさのひ



偉大



## 天地創造

高天が原 ↑ 青空 ↑ 太陽



高天が原 ↑ 青空 ↑ 太陽



↑ ほっこり ↑ ののさま



## 仮説確定

「仮説建立」から

ノシノシ

鶴ばみ

大日のらい

「仮説確定」まで辿り着いた

室苔

あめつち  
ほそら  
やまかわ  
みねたに  
雲霧

「大日のらい」といふ宗教用語から

やうやく解放された

どうしても 平素の用語で語りたい

しかし いつでも

最後は「大日のらい」に戻る

この繰り返しであったが

やうやく

和風の「天地之詞」が出来た

## 天地之詞

奈禮居天  
江乃。於  
遠不世与  
由王さる  
上末  
人犬  
室苔  
雲霧  
⑦ ⑧  
⑥ ⑤  
③ ④  
② ①

は  
な  
あ  
ま  
江  
伊  
ア  
ラ  
キ  
シ  
ユ  
ヤ  
タ  
カ  
ア  
マ

# 太陽の音色

青空の音色

A scenic view of Mount Fuji at sunset, with the sun low on the horizon and long shadows cast across the foreground.

天 · 地 · 之

詞

天 || 太陽  
地 || ののさま  
地 || 太陽の大地  
|| 青空  
詞 || ロ二三一・、三 三三  
|| ワ三一・、三 三三  
和王 · 、三 十二 (昔)

## 人犬…①

## 人犬…①

人 || ハ

|| 眉の姿詞



犬 || 二ハ、大

|| 庭、王

情 || 日ハ、王木

|| 庭、王

人 || ひと

|| 曰詞 (祝詞・のりと)  
|| お日さまの詞  
|| ののさま

人 || 曰詞  
|| お日さまの詞

|| ののさま

|| 庭の情・ののさま

人の本性 || 眉

眉の音色 || ののさま

ののさま

(上塾  
下家)



## 由王…③

## 上末

上 || ト一

|| 門一

|| あめつち

|| 天地

|| 隣の鶴

|| 青空

鶴 || 鶴羽實

|| ほつこり

|| つるはみ (和名)

|| 棚 (俗称)

未 || 隣の棟

由王 || 十ロ一二十

|| 十ワノ二和

|| 東和の二話

偉大

ののさまほつこり 東和の二話

東和の二話

色葉一 || 偉大

|| 庭の情の葉

色葉二 || 大 || 隣の棟の葉

ほつこり

(上塾  
下家)



## 詞 || 木と葉 (塾)



大

偉

ほっこり

ののさま



大

偉

ほっこり

ののさま

## 木と葉 (家)



偉大

## 由王

由王 || 十ロ一エ

|| 十ワノ家

|| 東和の家

由王 || 一ロ十二十

|| いろハ二ハ

|| 色葉二葉

由王 || 十ロ一二十

|| 二三三二ノ二六

|| かレハの二葉

|| 枯れ葉の二葉

|| 偉大



偉大

ほっこり

ののさま

## さる : ④

さる || ろし · 。十

|| 炉二三・ワ二三

|| 炉十十・和三一

|| 炉草 · 和王

|| 炉草 · ののさま

|| 炉草 · へのへのもへじ

偉大

ほっこり

ののさま



## 和ブログの「二」

絵四の二

ののさま || 和ブログの文字

ほっこり || 白地

ご挨拶

絵書でHTMLを書きたい

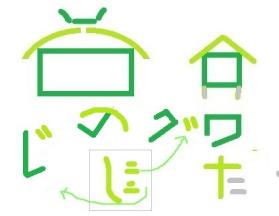
そんな衝動は三十年も前

『メモ帳でも書けるHTML』

こんな書物を見ながら書き始めた時に生まれた

以後、その思ひは変わらざつた

――それからおおよそ三十年――



奈...⑦

二ハノ・二六  
十ハノ・二話

東和の・二話 || 偉大

「和たぐ」  
H T M L の「タグ」  
△html△  
和たぐの「たぐ」  
^口▽

例へば

△▼ || ▲太く▼

△br▼ || ▲改行▼

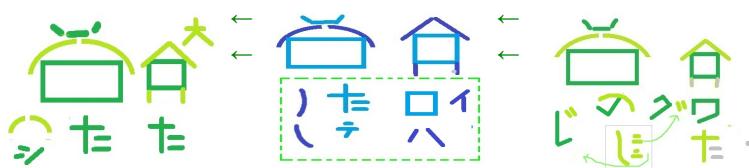
△img▼ || ▲画像▼

タグ持つ属性値もすべて「和字」

今 読者諸氏が読んでゐる  
和たぐ新聞の「字」

紙書でHTMLを書きたい  
そんな衝動は三十年も前  
『メモ帳でも書けるHTML』  
こんな書物を見ながら書き始めた時に生まれた  
以後、その思ひは変わらざつた  
――それからおおよそ三十年――  
HTMLも深化し  
そこからXMLも生まれ  
それをHTMLに変換するXSLTも生まれ  
お蔵さん  
手作りで書いた紙書XMLが  
そのまま紙書に相応しいPDFになつたり  
和ブログにもなる時代となつた  
やうやく、ネット和文化ができたと思って  
世間を見渡すと、世の中は、全く別の世界となつてゐた

「字」 || 縦の詩色葉





## 腰 常に温高

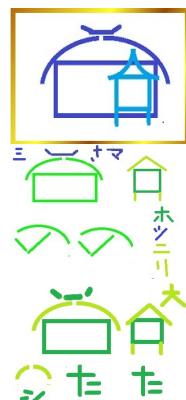


腰  
常に  
「温高」

示居天  
示ニ二小  
ニシ  
ニ腰  
居ニコノ十口  
ニヲニコ  
ニ温高  
天ニ一ハニ  
ニ津寝ニ  
ニ常に



曲  
ののさま  
ほっこり  
偉大



禮ニ豊さハ  
ニ豊差は

豊ニ曲・ロ・ノニ・し  
ニ曲・ニニのニ・ニニ  
ニ曲・十八のニ・十八  
ニ曲・東和のニ・十話

## 曲 東和のニ・十話

## 豊差は：

示居天  
示ニ二小  
ニシ  
ニ腰  
居ニコノ十口  
ニヲニコ  
ニ温高  
天ニ一ハニ  
ニ津寝ニ  
ニ常に

豊ニ曲・ロ・ノニ・し  
ニ曲・ニニのニ・ニニ  
ニ曲・十八のニ・十八  
ニ曲・東和のニ・十話

『天地之詞』の十二行詩の  
『禮居天』に書かれてゐる

## 三苦脱却

三苦

貧苦

心苦

戦苦

脱却

貧苦 四大の三草

心苦 腰炉温高・東和のニ・十話

戦苦 ネット和文化



曲  
ののさま  
ほっこり  
偉大  
腰  
炉  
天  
ニ  
レ  
ノ  
エ  
ニ  
草  
の  
三  
ニ  
二  
二  
の  
三  
ニ  
十  
十  
の  
三  
ニ  
草  
の  
三  
ニ  
大  
地  
の  
草  
庭  
の  
精  
の  
葉  
隣  
の  
桜  
の  
葉

## 天皇

昔 大日のらい  
今 ののさま

天皇＝エ日スさハ  
＝絵日主さま  
＝絵日主さま

天皇  
白日エ  
十二十八

ののさま  
天皇  
白日エ  
十二十八

くぬぎ二種有り  
西に自生するくぬぎ (精)  
東に自生するくぬぎ (桿)



## 天皇

天皇＝白 一王 大

＝どんぐり一二王

＝つるはみノ二ハ王

＝くぬぎ の庭 王

＝庭王のくぬぎ

＝庭の精

＝ののさま



## 心君

『徒然草』より

二つ文字

牛の角文字

直ぐな文字

歪文字とぞ

君は覚ゆる

誰が見ても

心君は文字であつて人ではない

どんな文字か：

## 二つ文字

二つ文字 いや  
二つ面字 もへ

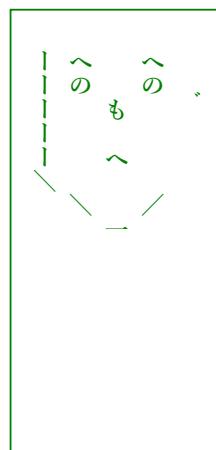
牛の角文字 へへ

直ぐナ文し ナ二ナし

歪文字 物を斜めに見る面字

のの

和が国之心君



何を見てゐるのか

二つ文字 || 棟

牛の角文字 || 屋根  
直ぐな文字 || 家 (ナ)

歪文字 || 家一と庭床



和が國の勉強

あとがき

今でこそ

全く無視された仮説であるが  
ジワリジワリと  
この世に浸透

いつか 私論の国造りが始まると思ふ  
その時に備へて

幕末から大東亜戦争の史実は

大いに揃へて置きたい

また薬王・イベルメクチンも

大いに研究して置きたい

そして

炉草をもつともつと貯めて

豊になつて置きたい

最後に『天地之詞』の末の二行

江乃。於・奈禮居天に書かれてゐる

国造りを書いて 私論の締めどしたい

江乃。於  
奈禮居天  
江 || クに  
|| 国  
乃 || つくり  
|| 造  
○ || は  
於 || 二 · ハ こ ト  
|| 十 · 目 こ と  
|| 党 · 草 取 此 帰

国造り

江クニ  
アマリ

方ミト  
トコヘ

奈 || 大  
|| く二  
|| 国  
平和  
示  
二一、ハ  
ヘイハ  
ハ

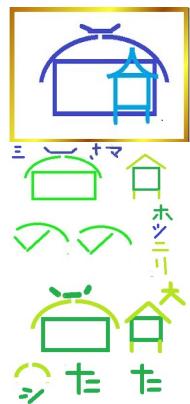
## 平和

平和 || 十ハノロ · 一ハ十

|| 東和の二二 · 一話十  
|| 東和の二六 · 一話十

|| 東和の二話 · 一話十  
ののさま

偉大  
ほっこり



## 平和

平和 || 十ハノロ · 一十 ノし

|| 東和の二二 · 一二二の二二  
|| 東和の二六 · 二三一のこへ

|| 東和の二話 · 一王 の聲  
|| 東和の二話 · 医王 の聲

偉大  
ほっこり



## 平和

平和 || 禾 · ロ ハ一二

|| し大 · 二二は三  
|| 四大 · 十十は三

|| 四大 · 草 は三  
|| 四大 · 草 は三

四大 || 大 四  
|| 二ノし ロノし

|| 蓋の二三炉の二二  
|| 蓋のナイ炉の十十  
|| 蓋の無い炉の草

草の三 || 青人草  
庭の情の葉  
隣の桜の葉

禾  
大

## 平和

ノ || 、 || つ

平和 || 禾 · 十ロ 一ハ

|| ハノ十 · 和二二 · 一二  
|| 寝 、と · 和フンノ二  
|| ねつト · 和ブンカ

|| ネット和文化

①人カ : 十井の三和字  
②和ブログ : 紺の字縦の詩  
③和たぐ : 縦の詩色 葉

十  
メ



